

携の必要性があるものが4割というような状況です。

これと関連しての大きな活動は、この戸田市で子ども食堂と、全国初の試みで学童を使った宿泊支援の取り組みをしております。以前名嘉山会長の会社の職員さんに来ていただいて焼きそばを作って提供していただき、大好評でした。市の他の飲食店でも協力したい方もいらっしゃると思いますのでお力添えをいただいております。

また、北戸田駅の「natural cafe 檜の森」にもご協力をいただき、栄養士さんによる子ども食堂用のガイドラインを作成していただきました。

戸田市では民間や飲食店等の方々によるこのような活動に関心を寄せていただき、そして実際に一歩行動をする方々が本当に多いと実感しております。全国で子ども食堂を運営する所に聞いても皆さん口を揃えてとても多いですねとおっしゃいます。

「20万のSOSは100万の夢の蕾」です。先程お伝えした通り、児童虐待相談件数は20万件を突破してしまいました。ですがこれは氷山の一角にしか過ぎないと思っています。少なく見てもこの5倍以上の虐待発生リスクを抱えた世帯、虐待発生リスクにさらされている子供達がいるということだと思います。ただ、裏を返せば100万人分の可能性があるのだと思っています。こういった可能性というものがいづれ花開いた時にそれが次の時代を大きく前進する、原動力になるのだと思っています。だからこそ発生予防の仕組みは必要だと考えております。

なかなかそんなことができるはずがないと思う方は多いと思いますが、ただ私達は「できるはずがないということを実現し続けてきた」社会の一員でもあると思っておりますので、この課題に取り組んでいきたいと考えております。虐待の発生リスクを抱えた世帯が独立型ショートステイをどの地域でも運用できるような政策提言、社会実装を目指していきます。

最後に皆様に御礼を伝えさせていただきたいことがございます。私自身この戸田市に引っ越してきて、戸田市で学童を立ち上げさせていただき、ここまで6年運営してることができました。それも偏にこの戸田市の土壌があったからこそだと思っております。この戸田市の土壌をこのように醸成してきてくださった皆様があってこそだと日頃思っているところです。この場を借りて御礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

本日はご清聴をいただきましてありがとうございました。

ニコニコボックス

- 名嘉山博喜 上田様、石原様、先日子供食堂ではお世話になりました。本日はよろしく願います。
- 長島裕之 上田様、石原様ようこそお越しくださいました。卓話よろしく願います。
- 道下秀世 上田様、本日卓話よろしく願います。本日の卓話上田様よろしく願います。
- 金子篤徳 2月4日(土)IM出席願います。
- 飯島 隆 うさぎ年生まれ8回終わり、9回目に突入。元気でやっております。96歳おめでとう。榎本さん記念品ありがとう。
- 城戸重子 福永さん、友愛会新年会の節はヒルトンホテルの送迎ありがとうございました。結婚日祝いありがとうございます。
- 岡本忠美 結婚記念日祝いありがとうございます。
- 金子洋太郎 メリーアテック代表理事上田馨様卓話よろしく願います。病気で、今生きていることの幸せを実感していると強く訴えた大宮アルディージャ塚本泰史様の卓話が素晴らしかったと思います。
- 星 宏和 寒い日が続いていますね。本日も卓話よろしく願います。
- 市ヶ谷 孝 卓話ありがとう。
- 熊木雄太郎 本日の卓話よろしく願います。
- 渡邊正文 上田様本日よろしく願います。
- 小林寿之 上田様ようこそ。よろしく願います。
- 池永和義 本日もよろしく願います。
- 緑川 宏 上田様、本日の卓話よろしく願います。
- 榎本浩子 久しぶりの例会場での例会です。上田馨様卓話よろしく願います。

お客様ようこそいらっしゃいました。上田馨様卓話よろしく願います。

- 松本紘明 大野末壽 八木橋賢一 佐藤 環
- 八木橋 実 赤塚光朗 金子耕治 植野正裕
- 市ヶ谷輝男 宮川宏昭 斉藤弘子 市ヶ谷久枝
- 西袋彰一郎 磯島栄一 永井 悟 福永高士
- 遠藤英樹 徳永光昭 高宮大輔 内田 茂

前回迄累計	614件	933,000円
本日の合計	36件	46,000円
合計	650件	979,000円

出席報告

月日	会員総数	計算に用いた会員数	出席者数	MU	出席免除者の出席数	欠席者数	出席率
1/13	55	41	28	2	10	11	80.39%
1/19	55	41	26	2	4	13	71.11%
1/30	55	41	28	2	10	11	78.43%

戸田ロータリークラブ



第12グループ例会場一覧

- 蕨 RC 蕨商工会議所 火 12:30
- 川口西 RC 大和証券川口支店 4階 火 12:30
- 戸田西 RC 戸田市文化会館 木 12:30
- 川口北 RC ヘルヴィ武蔵野 木 12:30
- 川口北東 RC ゆの郷 火 12:30
- 川口中央 RC 川口キャスティー7階 アルファルーム 月 19:00
- 川口むさし野 RC 川口市立グリーンセンター内 水 12:30
- 戸田イブニング RC 笹目コミュニティセンター「コンパル」 木 19:00

- 国際ロータリー会長 ジェニファーE.ジョーンズ
- 第2770地区ガバナー 細淵雅邦
- 第12グループガバナー補佐 金子篤徳

会報 2022-2023年度 令和5年2月4日発行

本日のプログラム

第2750回例会  
2月4日(土) 点鐘14:00 (受付13:20)  
第12グループ インターシティミーティング  
会場：戸田市文化会館  
※6日(月)は4日(土)IMに振替え休会

次回のプログラム

第2751回例会  
2月13日(月) 点鐘12:30  
クラブフォーラム 臨時総会

戸田ロータリークラブ

創立：1964年5月25日  
例会日：毎週月曜日 点鐘12:30  
例会場：戸田市文化会館  
〒335-0022 戸田市上戸田4-8-1  
TEL：048-445-1311  
事務局：ダイヤメゾン戸田公園1階  
〒335-0011 戸田市下戸田1-7-16  
TEL：048-445-2437 / FAX：048-432-6331  
会報制作：有限会社 雅堂  
TEL：048-989-8228 / FAX：048-989-8229  
info@miyabido.co.jp

会長：名嘉山博喜 副会長：道下秀世  
幹事：長島裕之 副幹事：松本紘明  
公共イメージ委員会  
委員長：渡邊正文 副委員長：佐藤 勇  
委員：細田善則 遠藤英樹 星 宏和  
松本紘明 小笠原伸恭 池水広武  
日坂敦夫  
戸田ロータリークラブ Web Site  
ホームページ <http://www.toda-rc.com/>  
Eメール [info@toda-rc.com](mailto:info@toda-rc.com)

## 第 2749 回例会報告

例会日：2023年1月30日(月)

会場：戸田市文化会館

開会点鐘	名嘉山博喜会長
行事	お客様紹介、ご挨拶 1月の結婚記念日祝い
会長挨拶	名嘉山博喜会長
幹事報告	長島裕之幹事
委員会報告	各委員会
卓話	「虐待予防の現状と 孤立育児支援の実践」 メリーアテック代表理事 上田馨一様
クラブホーム	臨時総会
閉会点鐘	名嘉山博喜会長

お客様	メリーアテック	代表理事	上田馨一様
		副代表	石原悠太様
2023-24年度青少年交換	派遣候補生	白井彩桔さん	

- 1月の結婚記念日祝い  
成塚康之 細田善則 高宮大輔 城戸重子  
本間雄一 岡本忠美 山川和邦 (敬称略)



### 会長挨拶

会長 名嘉山博喜

2023年に入って初めての通常例会です。本日は例会場に多くの皆様が集まっていたいただきありがとうございます。

皆様もご存知だと思いますが、先週トヨタの社長が社長交代の発表をしました。その中で私が気になったコメントは「デジタル化・電動化が始まり、私はもう古い人間だ。未来のモビリティはどうあるべきかという新しい章に入ってもらう。そのためには、私自身が一步身を引くことが今必要ではないかということ判断に至った」「自分は車屋だ。車屋はもう限界が来ている」「百年に一度の改革が来ている時に新しい人間にバトンを渡したい」というようなフレーズでした。百年に一度というのは、ちょうど百年前、フォード車がT型というガソリン車を発売しました。ここから自動車の産業が始まったと言われてます。それを踏まえて若い人にバトンを渡していくことなのだと思います。今、多くの会社では50代前後の社長が抜擢され、新しい改革に乗り出そうとしています。

ロータリークラブも私は新しいフェーズに入り進んでいくべきだと考えています。皆様にもこれからご協力をいただくことがあると思いますのでお力添えをいただければと思います。

本日臨時総会を開くため、予定が一部変更になっておりますが、お許しをいただければと思います。以上会長挨拶となります。ありがとうございます。



### 幹事報告

幹事 長島裕之

- IMについて  
会場：戸田市文化会館 3F・4F  
点鐘 14:00  
(登録開始 13:20～)
- TMG フィットネスは2月から再開することになりました。13日(月)、27日(月)の例会終了後に行きます。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。
- 中村隆俊会員のお別れ会について  
日程：3月21日(火・祝)  
※会員の皆様には出欠のご連絡が届く予定です。  
※お別れ会では香典等の受け取りはできません。



### 委員会報告

- ◆ 60周年実行委員会 西袋彰一郎委員長  
年が変わり、記念式典まで1年少々となって参りました。これからは皆様全員に参加をしていただき、詳細について議論をしていきたいと思っています。



式典委員会、記念事業委員会、記念誌委員会と3つに分け、いずれかの委員会に所属していただくことにいたしました。恐縮ではありますが、ランダムに皆様を振り分けさせていただきました。ホワイトボードに掲示いたしましたのでお帰りの際にご確認ください。なお、希望の委員会がありましたら西袋の方までご連絡をお願いいたします。



### 行事

- ◆ご挨拶 2023-24年度青少年交換派遣候補生 白井彩桔さん

1月のオリエンテーションの際にアメリカに派遣が決定いたしました。最初は第1希望が通り嬉しい気持ちでしたが、アメリカではコロナのためアジア差別があったり、英語が話せないことによる差別もあるようです。今頑張って英語を勉強し、向こうで友達を作れるようにしたいと思います。よろしくお願いいたします。



### 卓話

#### 「虐待予防の現状と 孤立育児支援の実践」

メリーアテック  
代表理事 上田馨一様



この度は貴重な場を賜りまして誠に感謝申し上げます。メリーアテックの上田と申します。メリーはワクワク、アテックは屋根裏、ワクワクする屋根裏という意味合いで活動をスタートしております。

早速、本日の卓話のテーマ「虐待予防の現状と孤立育児支援の実践」に入りたいと思います。

実践の中において、次の時代のために児童虐待の発生予防、虐待に繋がる前段階での予防と、社会福祉制度の拡充に力を入れております。こちらは民間の力だけではなく、社会福祉政策、国の施策として取り組むべき課題だと思っております。そのために目指すゴールは「虐待の発生リスクを抱えている世代が独立型ショートステイをどの地域でも利用できる制度、政策提言をしていきたい」と考えています。

児童虐待相談対応件数は増加の一途を辿り、直近では20万件を突破いたしました。児童虐待は果たして親の責任なのでしょうか。私達はそれは違うと間違いなく言い切れます。誰だって子供を叩きたくて叩いている訳ではありません。しかしながら、経済的な困窮、ひとり親という状況、人間関係的な孤立、就労の不安定さというような状況におかれている中で懸命にお子さんを愛した結果ではないのかと、そのように思っています。

では、そのような世帯をどう支援していくのかというと、育児疲れに対する支援をしていくのが必要だと思

ます。しかし、この虐待の発生予防に関する社会的福祉的なセーフティネットが非常に脆弱なのが日本が抱えている社会的課題だと思っております。家庭環境に左右されずに未来選択ができるような、育児疲れの支援として虐待の発生予防の拡充が求められているのではと、実際の活動を通して感じました。

先程申し上げましたように、児童虐待相談件数は20万件を突破しています。虐待を受けているお子さんの年齢内訳は、約45%は就学時前のお子さん、小学生まで含めると約8割という状況です。

虐待の種別ごとの相談対応は「心理的虐待」「身体的虐待」「ネグレクト」「性的虐待」と4種別に区分されます。この10年で心理的虐待が倍増しています。児童虐待防止法やDV防止法等の法整備がされ、顕在化してきたものもあります。

虐待が行われた家庭の状況は、ひとり親世代、経済的な困窮が一番多く、次に人間関係的な孤立、頼れる人がいないというような状況です。結果的にこのようなものが複合的な要因が伴って育児疲れといったものに繋がっていきます。

虐待予防として、特にひとり親世帯の育児疲れの支援が必要です。ファミリーサポート、ショートステイ、トワイライトステイという支援があります。育児疲れの支援に有効なのが宿泊を伴った子供を預かれる場所と言われています。このような環境に陥っている世帯というのは、時間的資源が非常に乏しいというのがあります。限られた時間の中で少しでも時間のゆとりを持つという意味では宿泊を伴った支援、施策が必要です。

続いて取り組むべき2つめの理由が、一時保護所と家庭との中間的支援の必要性が挙げられます。一時保護所は児童相談所が運営している緊急に子供を預かる場です。

中間的支援として、実際にメリーアテックが取り組んでいることは、戸建てを活用し施設を運営しております。育児疲れのケアを目的としたショートステイ、全国初の試みとなる独立型の運営を昨年からは始めました。ファーストフードやお菓子しか食べたことがなかったお子さんもいるので、食育に関しては力を入れております。また、クリスマスやお正月等のイベントを経験していない子供達もいますので、サンタクロースからのプレゼントやお節を用意する等、そのような経験を提供しています。

活動の実績ですが、今年度の利用人数は1,600人、内訳としてひとり親世帯が89%、そのうちの10割が母子世帯です。生活困窮が9割、児童相談所と連